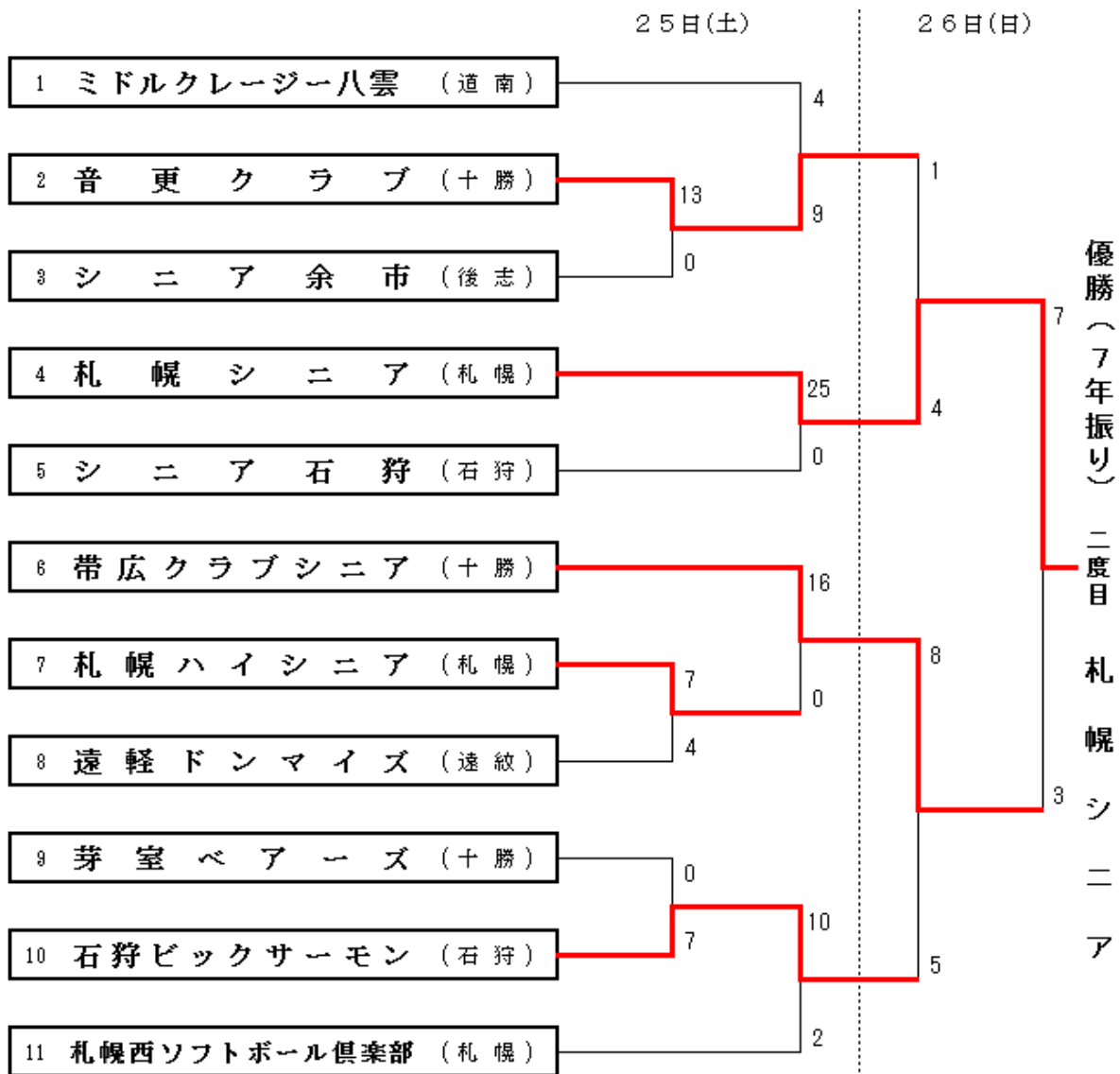


## 第23回 全道高齢者ソフトボール大会 第24回全国健康福祉祭熊本大会予選会

期日 開会式 6月25日(土) ~ 6月26日(日)  
 会場 農試公園野球場A・B (札幌市西区八軒5条6丁目95-21)





1 回戦 【試合開始】 11時34分 【試合終了】 12時44分 【中断時間】 【試合時間】 1時間10分 No1  
 審判員 球審 六本木篤 一塁 千葉美穂 二塁 藤原桃子 三塁 石原ヒサ子  
 記録員 大森ひとみ 放送 外山由香

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
シニア余市 (後志)	0	0	0	0						時間切れ					0
音更クラブ (+勝)	4	3	6	x											13

(バッテリー) 先攻 (投) ● 滝吉嘉公 (捕) 室原盛利  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○ 内藤 洋, 藤田敏規 (捕) 井上哲憲  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (長打) 後攻 (本塁打) -- (三塁打) 尾崎文雄  
 後攻 (二塁打) 齋藤昇賢

音更クラブは1回裏打者9人を送り「尾崎」三塁打を含む3安打によって4点を先制。3回には上位打線の4連打を得点につなげ6点取り大差で初戦を手にした。シニア余市は「内藤」投手を打ちあぐみ安打2本の貧打に泣き完封を喫した。

1回戦 【試合開始】 9時56分 【試合終了】 11時11分 【中断時間】 【試合時間】 1時間15分 No2  
 審判員 球審 合羽井一則 一塁 畠山 清 二塁 齋藤利律子 三塁 神戸芳明  
 記録員 正部家清子 放送 竹山依里

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌ハイシニア (札幌)	2	2	0	2	1					時間切れ					7
遠軽ドンマイズ <sup>☆</sup> (十勝)	0	0	0	1	3										4

(バッテリー) 先攻 (投) ○澤谷 武士 (捕) 布施 雄之  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●鈴木 義重 (捕) 山下 力  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打)  
 (長打) (二塁打) 矢野 満夫・又木 嶺  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打)  
 (二塁打) 山下 力◎・岡 尚

札幌ハイシニアは1回二死後「矢野」二塁打から三連打し2点先制、2回・4回も安打5本により4点を加点主導権を握り初戦勝利した。遠軽ドンマイズは4回無死「山下」「岡」の連続二塁打で1点を返し、5回一死後「山下」3打席連続3本目の二塁打を含め3点としたが時既に遅かった。

1回戦 【試合開始】 9時57分 【試合終了】 11時04分 【中断時間】 【試合時間】 1時間07分 No3  
 審判員 球審 松原政義 一塁 泉谷小百合 二塁 尾田直幸 三塁 松岡めい子  
 記録員 長田 朋子 放送 千葉加代子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
芽室ベアーズ <sup>☆</sup> (十勝)	0	0	0	0	0	0				時間切れ					0
石狩ビックスアーモン (石狩)	1	2	0	0	4	x									7

(バッテリー) 先攻 (投) ●遠谷 正成 (捕) 川村一午  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○田代 和行 (捕) 久保 雅義  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (長打) (二塁打) --  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (二塁打) 菊地利 昭

石狩ビックスアーモンは1回1番「高橋」先頭打者得点とし、2回再び先頭打者から2連打出塁一死後安打1本で2点を取る。5回は4番「菊地」の2点二塁打と四球・重盗・3安打による攻撃を行い4点加え完封勝利した。芽室ベアーズは「田代」投手の前に内野ゴロ9・三振4・安打4本の記録を残し完封された。

準々決勝 【試合開始】 14時37分 【試合終了】 16時07分 【中断時間】 0:16 【試合時間】 1時間14分 No4  
 審判員 球審 千葉美穂 一塁 佐藤和哉 二塁 六本木篤 三塁 藤原桃子  
 記録員 大森ひとみ 放送 竹山依里

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
音更クラブ (十勝)	2	0	2	1	4					時間切れ					9
ミドルクレージュ八雲 (道南)	2	0	0	2	0										4

(バッテリー) 先攻 (投) ○内藤 洋 (捕) 井上 哲憲  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●福岡良治, 小泉 義勝 (捕) 岡嶋 誠, 白岩大乗  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) 山本 晴行  
 (長打) (二塁打) 尾崎省三, 斎藤 猛, 齋藤 具賢, 尾崎 文雄  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打)  
 (二塁打) 白岩大乗, 平野 敏明

準々決勝4試合の最後となった音更クラブは同点で迎えた3回先頭打者「田中」と「斉藤猛」二塁打だけで2点を拾う。4回に1点差に詰め寄られて試合が一時中断し、再開の5回「齋藤」二塁打出塁から勢いづき一挙4点奪い準決勝に進んだ。ミドルクレージー八雲は継投が思惑をはずれた結果となった。

準々決勝 【試合開始】 11時29分 【試合終了】 12時41分 【中断時間】 【試合時間】 1時間12分 No5  
 審判員 球審 丹下真彦 一塁 佐藤和哉 二塁 細井幸子 三塁 吉野友昭  
 記録員 北 信昭 放送 上島仁美

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌シニア (札幌)	12	0	6	6	1					時間切れ					25
シニア石狩 (石狩)	0	0	0	0	0										0

(バッテリー) 先攻 (投) ○成田 実 (捕) 金子久雄  
 【勝:○, 負:●】 後攻 (投) ●杉村知雄 (捕) 高杉勝吉  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) 佐藤敏孝◎, 松山淑美  
 (長打) (二塁打) 成田 実◎, 金内典充  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (二塁打) --

札幌シニアは全員47打席43打数を24本安打を放ち大量25得点を挙げ準決勝に駒を進めた。「佐藤」2打席連続3塁打打点7、「成田」二塁打3本打点5が大量点の原動力となった。シニア石狩は「成田」投手から「重島」「金子」が安打し面目躍如とした。

準々決勝 【試合開始】 13時05分 【試合終了】 14時15分 【中断時間】 【試合時間】 1時間10分 No6  
 審判員 球審 松岡めい子 一塁 尾田直幸 二塁 泉谷小百合 三塁 松原政義  
 記録員 上島仁美 放送 香川恭徳

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌ハイシニア (札幌)	0	0	0	0	0					時間切れ					0
帯広クラブシニア (十勝)	3	5	2	6	x										16

(バッテリー) 先攻 (投) ●上向吉臣, 澤谷武士 (捕) 布施靖之  
 【勝:○, 負:●】 後攻 (投) ○吉田進之丞 (捕) 松井達雄  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
 (長打) (二塁打) --  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打) 佐々木恭司  
 (二塁打) 大友義幸, 松井達雄, 木本三郎, 松田 彬, 中川廣司

帯広クラブシニアは切れ目のない打線に物を言わせて毎回得点とし、2回は2番「佐々木」から7連続安打を記録、4回で16点を挙げ5連覇に向けて駒が一步前に進んだ。札幌ハイシニアは「上向」から「澤谷」と継投して応戦したが打撃力が及ばなかった。

準々決勝 【試合開始】 13時05分 【試合終了】 14時15分 【中断時間】 【試合時間】 1時間10分 No7

審判員 球審 神戸芳明 一塁 齋藤利律子 二塁 畠山 清 三塁 合羽井一則  
記録員 外山由香 放送 竹山依里

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌西ソフトボール倶楽部 (札幌)	1	1	0	0						時間切れ					2
石狩ビックサーモン (石狩)	1	7	2	x											10

(バッテリー) 先攻 (投) ●椎葉末雄, 横山 薫 (捕) 森 金治  
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ○田代和行 (捕) 久保雅義

先攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
(長打) (二塁打) 石川進一  
後攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
(二塁打) --

石狩ビックサーモンは1点勝ち越された2回裏先頭打者から3連続四球を選び、四球・失策・暴投・3安打で7点を挙げ一気に逆転して試合を決め明日の準決勝への弾みとした。札幌西ソフトボール倶楽部は1回・2回を暴投・捕逸を得点に絡めたが、投手の与四球9と制球に苦しみベスト8で球場を去った。

準決勝 【試合開始】 9時21分 【試合終了】 10時39分 【中断時間】 【試合時間】 1時間18分 No8

審判員 球審 石原ヒサ子 一塁 岩佐タカ 二塁 松岡めぐみ 三塁 千葉美穂  
記録員 外山由香 放送 竹山依里

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌シニア (札幌)	0	0	0	1	3	0				時間切れ					4
音更クラブ (十勝)	0	1	0	0	0	0									1

(バッテリー) 先攻 (投) ○成田 実 (捕) 金子久雄  
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●内藤 洋, 藤田敏規 (捕) 井上哲憲

先攻 (本塁打) 松山淑美 (三塁打)  
(長打) (二塁打) --  
後攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
(二塁打) --

札幌シニアは4回4番「松山」先頭打者本塁打で同点とし、5回1番「伊藤」安打・2番「河内」四球・3番「佐藤」安打で3者が出塁、犠打・敵失で生還3得点を畳み込んだ。「成田」投手が2回裏「齋藤」に許した安打得点のみに抑えて決勝進出を決めた。音更クラブは1回を除く毎回三振で好機を作ることが出来なかった。

準決勝 【試合開始】 9時18分 【試合終了】 10時40分 【中断時間】 【試合時間】 1時間22分 No9

審判員 球審 佐藤和哉 一塁 合羽井一則 二塁 神戸芳明 三塁 丹下直彦  
記録員 長田朋子 放送 千葉加代子

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
帯広クラブシニア (十勝)	2	0	0	0	2	4				6回タイブレーカー					8
石狩ビックサーモン (石狩)	2	2	0	0	0	1									5

(バッテリー) 先攻 (投) ○吉田進之丞 (捕) 井上憲二  
[勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●田代和行 (捕) 久保雅義

先攻 (本塁打) -- (三塁打) 松田 彬  
(長打) (二塁打) 三輪 準  
後攻 (本塁打) -- (三塁打) --  
(二塁打) --

1回は互いに安打2本で2点挙げた。2回に2点勝ち越された帯広クラブシニアが5回に敵失2個・暴投で2点を拾って瀬戸際に同点とした。6回よりタイブレーカーとなり無死満塁の好機に代打「松田」三塁打で3点、内野ゴロで1点取り勝ち越し4点差とした。石狩ビックスーモンは6回裏1点に留まり昨年同様決勝が遠かった。

決勝 【試合開始】 12時31分 【試合終了】 13時56分 【中断時間】 【試合時間】 1時間25分 No10  
 審判員 球審 笠井孝美 一塁 石原ヒサ子 二塁 岩佐タカ 三塁 千葉美穂  
 記録員 千葉加代子 放送 竹山依里

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計
札幌シニア (札幌)	0	0	0	0	0	2	5								7
帯広クラブシニア (十勝)	0	0	0	0	0	0	3								3

(バッテリー) 先攻 (投) ○成田 実 (捕) 金子久雄  
 [勝:○, 負:●] 後攻 (投) ●吉田進之丞 (捕) 井上憲二  
 先攻 (本塁打) -- (三塁打) 河内充美  
 (長打) (二塁打) 川真田勇貴男, 松山淑美◎, 成田 実  
 後攻 (本塁打) -- (三塁打) 小川博史  
 (二塁打) --

両者の投手戦は5回迄続き、札幌シニアは6回表先頭打者9番「川真田」二塁打出塁一死後「河内」三塁打で1点、「松山」二塁打で2点目とし均衡を破った。7回は打者10人送り二塁打2本含めて5点が加わり先攻逃げ切り、7年振り2度目の優勝に輝いた。帯広クラブシニアは力尽き5連覇を逃した。



26日(日) 交流試合結果

札幌西ソフトボール倶楽部 10 対 3 遠軽ドンマイズ  
 芽室ベアーズ 17 対 5 シニア石狩